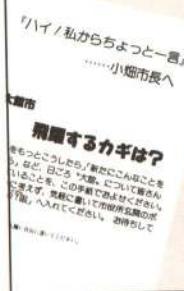


# 市長への手紙から

市民と語る会のほかに、市長への手紙でもご意見が寄せられています。今回は中から二つをご紹介します。



## 市民課に 車いす用の記載台を

私は車いすを使っていますが、市役所の窓口で書類に記入する時とても苦労しています。ひとつでもいいですから、低いテーブルを用意できないものでしょうか。

(南たつみ町・浪岡さん)

〈お答えします・市民課〉  
これまで車いすで来庁される



▷市民課に用意された車いす用記載台

方がほとんど見受けられなかったことや、スペースが手狭なことなどから、車いす用の記載台を用意していませんでした。ご指摘のように、車いすをお使いの方にご不便をおかけしてしまいましたこと、大変申し訳なく思っています。早速、今までの記載台の一部を配置換えし、とりあえず仮のものですが、車いす専用の記載台を設置しました。正規の記載台も早い時期に設置したいと考えています。

## もえないごみの袋 小さいのはない？

ごみの分別は、むしろかしいけれど良いことだと思えます。ただ、もえないごみ用の袋にも小さいのがあればもっと良いと思います。

今使っている袋だと、いっぱいになるまで入れると袋そのものが弱くて

破れてしまいますし、少ないと名前を書いたところが見えなくなってしまうです。どうぞご検討ください。

(観音堂・阿部さん)

〈お答えします・環境衛生課〉  
ほかの方からも同様の要望があり、現在検討しています。

他市の状況を調べましたところ、小さい袋は生産コストが高く、大きいものと価格的に大差がなくなってしまうため利用率が低く、用意はしたものの、もとの大きな袋のみで収集しているという事例もありました。こうしたことも考え合わせながらスムーズにごみの分別が進められるよう検討を重ねていきたいと思えます。

「市長への手紙」は、市役所と各公民館に備え付けています。市役所では正面玄関と中央玄関にあるHOT函へお入れください。公民館の用紙は料金受取人払いになっていますから、ポストへ投函してください。切手はいりません。

市長への手紙で寄せられたご意見等については、すべて市長が目を通し、直接本人へ回答しています。なお、匿名の場合はせっかくのご意見等に回答できなくなりますので、できるだけ連絡先をご記入願います。

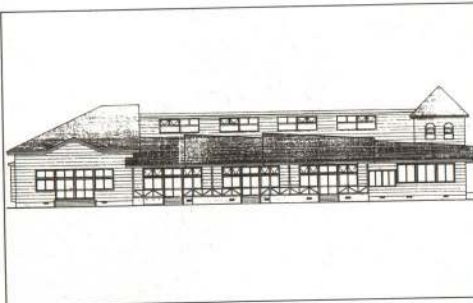
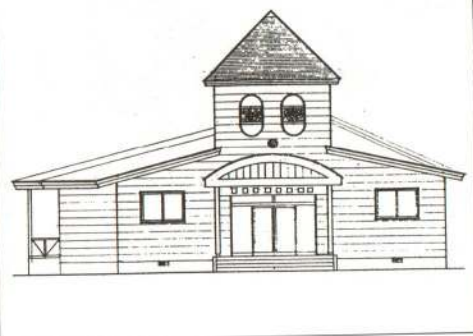
## 下川沿保育所 改築工事スタート

下川沿保育所の移転改築工事が始まっています。

老朽化が進んだための改築で、新しい建設地は現在地から百五十メートルほど離れた、隼人団地の入り口付近(川口字蟹沢地内)。川口小学校の裏手です。

新しい保育所の敷地面積は二千七百七十九平方メートル、木造平屋建てで延べ床面積は六百九十九平方メートル。保育室三室と遊戯室1室、事務室が設けられるほか、午睡室二室も整えられます。延べ床面積では二百四十五平方メートルほど増加し、広さはこれまでの約一・五倍になります。

総事業費は約一億二千万円で、完成するのは来年二月の予定です。



▲東側(正面玄関)立面図

▲南側立面図

▲移転先位置図



左上の設計図は正面玄関を描いたものですが、これはピエロが笑いながら子供たちを迎える様子をイメージしたものです。三角帽子の屋根に両目は窓、入り口の屋根は口のようです。子供たちの目には何に見えるのでしょうか。もしかしたらアニメの主人公？ こんなファンタジックな建物に毎朝迎えられるなら、子供たちの夢もどんどん大きくふくらんでいきそうです。